

通年議会のメリット・デメリット

木下伸一

通年議会のメリットとして

- ・議長裁量で本会議を開催できるので、迅速な議会对応ができる。例えば、災害などの緊急時の対応のために臨時議会を開催する手続きをふむ必要がなく、迅速に対応できる。
- ・専決処分（緊急時などにおいて、首長が議会の議決を得ずに議決事項を決定できる）を少なくできる、またはほぼなくなる。
- ・委員会をいつでも開催できる。

通年議会のデメリットとして

- ・議会事務局をはじめ、行政等の事務負担が増える。議会对応、質問の対応が増えることが考えられ、待機が発生する可能性が高い。議会事務局の負担が増大し、議会の補佐機能が後退することが懸念される。同時に様々な経費（時間外手当、開催経費等）が増大することも考えられる。
- ・予定のなかった会議開催により、議員の日程調整ができづらくなる可能性がある。
- ・議員の自己啓発のための勉強会への参加等、政務活動のための時間が短縮される可能性が高い。